



第一地区住民自治協議会

住民自治協議会だより

第一地区は 茂菅・新諏訪町・西長野・桜枝町・狐池・花咲町・往生地・横沢町・西町上・西町南・上西之門町・西之門町
栄町・立町・若松町・旭町・長門町の17町で、令和4年8月現在世帯数 2,809戸、人口 5,471名（市統計）です。

発行：第一地区住民自治協議会

《6月2日 荻原市長と第一地区区長との懇談会が開催される》

荻原市長と住民自治協議会役員との懇談会が各地で行われ、6月2日に第一地区区長会との懇談会が開催されました。第一地区からは、安心安全で持続可能な地域の為に、豪雨時の土石流災害が危惧される往生地獅子沢に砂防ダム建設、信州大学教育学部防災センターとの連携等への市の協力を要請しました。他には、狭隘の国道事情や上水道の広域化事業に伴う往生地浄水場への影響。そして、地域存続への大きな課題である、少子高齢化・人口減少による地区役員や民生児童委員へのなり手不足等の深刻な実状を報告致しました。新市長は真摯にメモを取りながらお聞きいただき、問題解決への取り組みを約束されました。



《6月24日 陶芸教室に13名参加》

昨年度に続き2回目の陶芸教室を「松代陶苑」さんにて開催致しました。参加者は前回に引き続いての方が多く、土の感触や成型の感覚を思い出しながら、出来上がりの姿を思い描き制作に取り組みました。下の写真は新々気鋭の第一地区陶芸作家の皆さんの令和3年度作品の一部です。



《茂菅・狐池・往生地で自主避難計画作成事業が始まる》

急傾斜地を抱える茂菅・狐池・往生地の3地区で、自主避難計画作成事業が年間を通して開催されております。その1回目のワークショップが、6月25日・26日の両日に3地区で行われました。昨今は1時間100ミリの猛烈な豪雨が日本各地で記録されています。急傾斜地を抱える地域の皆さんは、災害発生予測と避難のタイミングに迷われる事と思います。

今回の事業は、地中雨量センサーや自宅設置の簡易雨量計のデータに基づき、避難のタイミングを地域住民が独自に決定するための実証実験を兼ねています。

事業の経過は逐次ご報告致します。



往生地地区



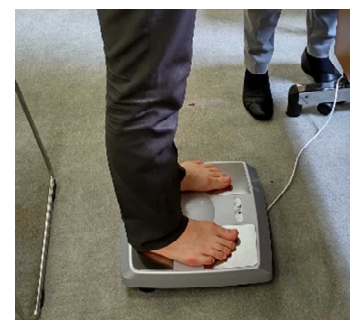
茂菅地区



狐池地区

《健康ミーティング開催 7月5日 自治会館に20名参加》

長野市健康キャラバンの体力測定器具により、握力・長座体前屈・開眼片足立ち時間の簡易体力測定と、保健師さん指導での体組成計により筋肉量の減少、基礎代謝量の減少、内臓脂肪レベルの増加などを測定しました。各自の数値と平均値を比較し、自身の体の「目に見えない健康状態」がチェックできました。



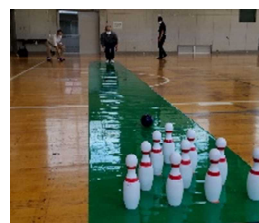
筋力アップ体操

この体操、初めての方は「けっこうきつい」と感じられたと思います。でも、回数を重ね自宅でも実施されている方は、きっと筋力のアップを実感されていると思います。転倒による寝たきり防止やフレイル予防に「筋力アップ体操」今後も企画します。ぜひご参加を。



スマイルボーリングセット貸し出し

投球位置からゲートを通り、10本のピンを少ない投球で倒すゲームです。簡単で幅広い年齢層の方が楽しめます。住自協に2セットあり、地域の行事等に貸し出しが可能です。お問合せは住自協事務局へ。



【防災 MEMO】

防災無線をもう一度聞きたいときは、TEL 0120-479-231へ

◆第一地区住民自治協議会事務局

〒380-0833 長野市大字鶴賀権堂町2201番地20 権堂イーストプラザND1階

電話：262-1217 (FAX 兼)

E-mail: dai1@clock.ocn.ne.jp